PRTG 富士通 PRIMERGY サーバー 監視手順書 2022 年度 Rev.1.0

2022.04.28



目次

1	はじめ	IC	1
	1.1 本	資料について	1
	1.2 本	:資料で監視する内容	1
2	本資料	が想定する構成	1
3	手順		2
	3.1 PI	RIMERGY の iRMC で SNMP を有効化	2
	3.2 PI	RTG での設定	4
	3.2.1	デバイス(監視対象)として iRMC を追加	4
	3.2.2	「SNMP デバイスの資格情報」の設定	5
	3.2.3	SNMP Fujitsu システム正常性 v2 センサーの追加	6
	3.2.4	「SNMP Fujitsu システム正常性 v2」センサーで監視できるコンポーネント例	8
	3.2.4	.1 CPU	9
	3.2.4	.2 Logical Disk	9
	3.2.4	.3 Memory	10
	3.2.4	.4 Overrall Status	10
	3.2.4	9.5 Physical Dislk	11
	3.2.4	6.6 Power Supply Redundancy	11
	3.2.4	P.7 Power Supply	12
	3.2.4	8 RAID Controller	12
	3.2.4	9 Service Processor: Battery	13
	3.2.4	.10 ServerView RAID Agent	13
	3.2.5	SNMP トラップレシーバーセンサーの追加	14
	3.2.5	5.1 SNMP トラップレシーバーセンサーのメッセージ画面	15
4	まとめ.		15
5	免責事	ī項·使用限定事項	16
-	70 JC T		

<u>変更履歴</u>

版	発行日	変更内容
Rev. 1.0	2022/04/28	初版作成

1 はじめに

1.1 本資料について

本資料ではネットワーク監視ソフトウェア「PRTG Network Monitor」(以降 PRTG と略記)を使用 して、富士通株式会社「PRIMERGY」サーバーを iRMC 経由で監視する手順を紹介します。 ※掲載されている商品またはサービスの名称等は、各社の商標または登録商標です。

1.2 本資料で監視する内容

PRTG は PRIMERGY 監視専用のセンサー(組み込み済み監視機能)として「SNMP Fujitsu シス テム正常性 v2」センサーを標準搭載しています。センサーを選ぶだけで PRIMERGY のハードウェ アコンポーネントのステータスを iRMC 経由で監視できます。また、「SNMP トラップレシーバー」セ ンサーで PRIMERGY からの SNMP トラップを監視することができます。本資料では主に「SNMP Fujitsu システム正常性 v2」、「SNMP トラップレシーバー」センサーについて説明します。

2 本資料が想定する構成

本資料では次の構成を想定しています。

- ・ PRTG はインストール済み
- PRIMERGY では iRMC が有効化済み
- PRTG が iRMC と通信可能
- ・ iRMC 経由で PRIMERGY のハードウェアコンポーネントのステータスを監視

また、検証時は以下のバージョンを使用しました。

PRIMERGY

PRIMERGY RX2530 M6 型名:PYR2536R2N (OS:Windows Server 2019 Standard) ServerView iRMC S5 Web Server 3.31P ServerView Agents for Windows V9.60.04 ServerView Operations Manager for Windows V9.70.00 PRTG v22.1.75.1594

3 手順

ここから PRTG で PRIMERGY を監視する手順を説明します。

3.1 PRIMERGY の iRMC で SNMP を有効化

PRTG で PRIMERGY を監視するために PRIMERGY の iRMC で SNMP を有効化します。使用する SNMP のバージョンは v2c、SNMP トラップは v1 で設定します。

iRMC S5 Web Server			-		© 215 ~	≜ svuser ∨	へルブ V	คมมีกรม
\$776 D2	ブ ツール	設定			English		ID CSS	▲ 🙂
					Deutsch			
• 202 With 1	概要				日本語			_
♥ 電源								
(国本)	◇ システム情報							
⊘ 外部記憶装置	モデル名			PRIMERGY RX2530 M6				_
У7Իウェア	シャーシタイプ			RX2530M6R3				_
🔿 Żaka-h	シリアル番号			MABA001102				_
	部品香号			PYR2536R2N				_
Als Connect	資産タグ			System Asset Tag				_
	システム GUID			42DB17D0-6135-11FE-A5AA-4C526249099F				_
	BIOS パージョン			V1.0.0.0 R1.9.0 for D3890-A1x				_
	~ オペレーティン	グシステム (OS) (青報					
	- システムボード情報							
	→ 電源状態概要							
	~ 動作中の iRMC :	、動作中の IRMC ファームウェア						
	~ 実行中のセッシ	ョン情報						
	~ インストールし	たライセンスキー						
								_
								_
モデル名: PRIMERGY RX2530 M6 本スト名: PRIMERGY 資産95: System Asset Tag iRMC 碑址 2022年3月31日(内 15:49								

iRMC の Web GUI にログインし、[設定]タブをクリック

図 1 iRMC 初期表示

[サービス]の SNMP 欄を次のように設定

SNMPを有効にする:√(チェックを入れる)							
SNMP 設定							
SNMP ポート:161							
SNMP プロトコル:全て(SNMPv1/v2c/v3)							
SNMPトラップ送信先							
SNMP コミュニティ:public(デフォルト設定)							
SNMP ユーザ: SNMPv3 ユーザなし							
エンジン ID: (デフォルトのまま)							
SNMPトラップサーバー1: <prtg ip="" td="" の="" アドレス〉="" プロトコル:snmpv1<=""></prtg>							

iRMC S5 Web Server							6	- 81E -	. svusi	r v 🗠	ホブ ~	FUJITSU
システム ログ	ツール 設定							ž			0 (55	<u>∧</u>
277L												_
ネットワーク制御	9 -ЕХ											
サービス	^ SNMP											
ユーザ管理	SNMP を有効にする											
サーバ管理	SNMP 10/E											11
重渡制制	SNMP ボート	161										
n#\.#	SNMPプロトコル	全て(SNMPv1/v2c/v3) ・										
	SNMPv1/v2cコミュニティ	public										
ベースホードマネジメントコントローラ	SNMPv1/v2c 棺限	読み取りのみ										
	SNMP トラップ送信先											
	SNMP コミュニティ *	public										
	SNMPユーザ	SNMPv3ユーザなし ・										11
	エンジン ID *	800000e7034c526249099f										
	SNMP トラップサーバ 1	172.26.96.123	プロトコル:	SNMPv1		テスト						
	SNMP トラップサーバ 2		プロトコル:	SNMPv1								11
	SNMP トラップサーバ 3		プロトコル:	SNMPv1	-							
	SNMP トラップサーバ 4		プロトコル:	SNMPv1	-							
	SNMP トラップサーバ 5		プロトコル:	SNMPv1	-							
	SNMP トラップサーバ 6		プロトコル:	SNMPv1	+							
モデル名: PRIMERGY RX2530 M6	SNMP トラップサーバ 7		プロトコル:	SNMPv1								
ボスト26: PRIMERGY 資産タグ: System Asset Tag iRMC 時刻: 2022年3月31日(内) 15:55									_	道用	キャンセル	

図 2 SNMP 設定画面 1

画面右下の適用ボタンをクリック

iRMC S5 Web Server				⊕ ±15 ∨	≜ svuser ∨	へルプ イ	คบมีกรบ
システム ログ	ツール 設定			ž		ID CSS	@ ₪
977L	4.17						
ネットワーク制御	9-EX						
サービス	^ SIMP						- 1
ユーザ管理	SNMP を有効にする						- H
サーバ管理	SNMP 設定						
電波動物	SNMP ポート	161					
ロギング	SNMPv1/v2cコミュニティ	public					
ベースボードマネジメントコントローラ	SNMPv1/v2c 権限	読み取りのみ					
	SNMP トラップ送信先						
	SNMP コミュニティ *	public					
	SNMPユーザ	SNMPv3 ユーザなし ・					
	エンジン ID・	800000e7034c526249099f					
	SNMP トラップサーバ 1	192.168.94.86	プロトコル: SNMPv1 - テスト				
	SNMP トラップサーバ 2	192.168.94.87	プロトコル: SNMPv1 - テスト				
	SNMP トラップサーバ 3	192.168.91.240	プロトコル: SNMPv1 - テスト				
	SNMP トラップサーバ 4	192.168.91.117	プロトコル: SNMPv1 + テスト				
	SNMP トラップサーバ 5		プロトコル: SNMPv1 - テスト				
	SNMP トラップサーバ 6		プロトコル: SNMPv1 - テスト				
モデル系: PRIMERGY RX2530 M6	SNMP トラップサーバ 7		プロトコル: SNMPv1 - デスト				
ホスト名: PRIMERGY	 接続テストの前に変更を適用して下さい 						
資産9년: System Asset Tag iRMC 時起: 2022年3月31日(木) 16:02					適用	キャンセル	

図 3 SNMP 設定画面 2

以上で iRMC の SNMP 設定が完了しました。

3.2 PRTG での設定

3.2.1 デバイス(監視対象)として iRMC を追加

PRTG は監視対象機器をデバイス(監視対象)として追加して監視を行います。iRMC の IP アドレ スを PRTG のデバイスとして追加します。

PRTG の Web GUI で次の操作を行います。

- ・ 「+」アイコン | [デバイスの追加]をクリック
- ・ デバイスを登録する場所を選択して[OK]をクリック

	=								
*	デバイス								
	グループ	loot							
	•	0	20	100		_	+		
	全般	2 日	30 日	100	警報	■ ログ	** 管理	設定	通知トリ:
	√ 8 (/ 8)	S M	L XL 🎯				<u>検索</u> リ	モートプローフ	ブの追 🛛 🛨
	🖙 Root						17	ループの追加	
		- カルブローフ プローブデバィ	(7 12				É	動検出グループ	プロ追加
			常性 くシス	テム正常性	ブローブの正 100 %	✓ Realtek PCIe G 114 kbit/税	Comn on 🗲	バイスの追加	
		イベント	ログ: + セ: 0#/秒	ンサー追加	100.78	1141601212	セ	ンサーの追加	
	□ ⊵ 4	グループ01	デバイス追加						
		G Core Server	ic: 0 %	lth (A 100 %					

図 4 PRTG Web GUI デバイスツリー画面

・「新規デバイスの追加」画面で以下を入力して[OK]をクリック

デバイス名:<任意のデバイス名>	
IPV4 アドレス/DNS 名: <irmcのipアドレス></irmcのipアドレス>	

			w
	グループ ローカルブローブ へのデバイスの追加	×	I
ブロ	新規デバイスの追加		1
	デバイス名と IP アドレス、自動検出オプション、および必要に応じて Windows、Linux、VMware/XenServer、 SNMP、および特定のベンダーの認証設定を定義します。		
/ 8	PRTG マニュアル:デバイスの追加		
ーカリ			he
Prob	デバイス名とアドレス		
	デバイス名		
	Fujitsu PRIMERGY iRMC		
1st g	P のバージョン 0		87
jujitsu			
	O IPv6		00
	IFV4 アトレス/UNO 石 [©]		51
	192.168.111.111		
Clone	タグ 🗊		
	^		

図 5 新規デバイスの追加画面

デバイス(監視対象)として iRMC の IP アドレスで PRIMERGY が追加されました。

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー
日 〇 ローカルプローブ
🗗 📼 プローブデバイス(PRTG ネットワーク 🛛 モニター) 🏳
Core Health 100 % Probe Health 100 % System Health 100 % Disk Free 21 %
✓ Common SaaS… 100 % ✓ Realtek PCle G… 0.13 Mbit/秒
□ I Fujitsu PRIMERGY iRMC I レ センサー追加 自動検出を実行する
日 🔄 1st group 🛛 デバイス追加

図 6 デバイスツリー画面

3.2.2 「SNMP デバイスの資格情報」の設定

iRMC と SNMP で通信するために「SNMP デバイスの資格情報」を設定します。「SNMP デバイスの資格情報」の設定はデフォルトでは root オブジェクトの設定を継承します。 資格情報の継承に ついては簡易マニュアルをご参照ください。

本資料では「SNMP デバイスの資格情報」をrootオブジェクトから継承せず、デバイスで個別に設定します。PRTG の Web GUI で次の操作を行います。

※デフォルトではすべてのオブジェクトは root オブジェクトの設定を継承します。root オ ブジェクトに以下の設定を行うことも可能です。

- 追加したデバイスをクリック
- ・ [設定]をクリックして設定画面に移動
- 「SNMP デバイスの資格情報」のチェックボックスを外す
 各設定を PRIMERGY の iRMC で SNMP を有効化で設定した SNMP 設定と一致させます。

SNMP バージョン: OSNMP v2c(推奨)(チェックする) コミュニティ文字列: public(デフォルト設定) SNMP ポート: 161(デフォルト設定) タイムアウト(秒): 5

SNMP デバイスの	D資格情報			
〇 引 ば元 国東市は	料 (SNMP バージョン: V2, SNMP	ボート: 161, タイムアウト(秒)	5 秒)	
	SNMP バージョン 0	○SNMP v1 ● v2c(推奨) ○SNMP v3		
	コミュニティ文字列 0	public		
	SNMP ポート 🔍	161		
	タイムアウト(秒) 🔍	5		

図 7 デバイスの設定画面

[保存]をクリック

SNMP で通信する設定ができました。

3.2.3 SNMP Fujitsu システム正常性 v2 センサーの追加

PRTG はセンサー(定義済み監視項目)をデバイスに追加して監視を行います。「SNMP Fujitsu シ ステム正常性 v2」センサーを追加します。PRTG の Web GUI で次の操作を行います。

・ デバイスの[センサー追加]をクリック



図 8 デバイスツリー画面

・ 「センサーの追加」画面で検索欄に「fujitsu」と入力

				新規警報 2 新規ログエントリ 443	‼ 8 W 4 🗸 352	II 53 ? 15 <u>検</u> 索	<u>م</u> ہ
07	ホーム デバイス	ライブラリ	センサー 警報	マップ レポー	-h 🛛 🗗	チケット 設定	
	FN1200279		-77(1,2022 [192.168.	94.85]		(ステップ 1/2)	
		監視項目は?		監視対象のシステムは	t?		
		○ 可用性/アップタイム	○メモリ使用量	O Windows	Oメールサーバー		
		○ 帯域/トラフィック	○ ハードウェアパラメーター	O Linux/macOS	07-9ペース		
		○速度/パフォーマンス	○ネットワークインフラ -		O クラウドサービス		
			O カスタマイズセンサー	0 210-92394369-7-			
				O Flow Protocols			
				O PowerShell			
			Oパフォーマンスカウンター	0プッシュメッセージレシーバ			
			O SSH	O PRTG Cloud			
	〈ヤンサーの作成をキャン	ンセル		> 他のセン	サータイプをお探しです	「か? PRTG センサーハブをご覧ください	١.
	検索 Q fuj	itsu			1	センサータイプの一致	
	この PRTG で最も	頻繁に利用されてい	るセンサー群				
	SNMP Fujitsu システム	正常性 v2 ?					
	統合 Remote Management	t Controller					
	バーのシステム正常性を監	Riveror 5 ー 読する					
	全体の状態、CPUの状態、メ	モリモジュール					
	は な 場合は、 RAIDの 状態やディ 須します (iDMC S5 と PDIME	a.y。 a/2-51肥 (スクの状態を監 (PGV M4 が必要					
	रन) .	10 March 10					
o p			TERCINCH OF 10			◎#ポートに問い会わせる ?^	1.7

図 9 センサーの追加画面

- センサー候補が表示される
- ・ 「SNMP Fujitsu システム正常性 v2」をクリック
- ・ 監視可能なハードウェアコンポーネントー覧が表示される
- 監視したいハードウェアコンポーネントをチェック
- [作成]をクリック
 チェックしたハードウェアコンポーネントごとにセンサーが作成される

デバイスへのセンサーの	6加 プライマジーデバイス2022 [192.1	68.94.85]	(ステッフ	1 2/2)
< キャンセル				
センサー基本設定				
	80.597 0			
	タグ © snmpfujits	usystemhealthsensor X snmp X systemhealth X fujitsu	X Irmc X O	
	银元度 0 ★★★☆	ά.		
システム固有				fritte
	計測	検索		Q
	□ \$ 1>29>2	\$ 68	¢ (ii	
	Overall Status	RMC Overall Status: RIQ530M6R3	OK (1)	
	Power Supply Re	iRMC Power Supply Redundancy: Status	OK (3)	
	Service Processor	IRMC Service Processor: Battery	Unknown (1)	
	Power Supply	IRMC Power Supply: PSU2	OK (3)	
	Power Supply	IRMC Power Supply: PSU1	OK (3)	
	CPU CPU	IRMC CPU: CPU2	OK (3)	
	CPU CPU	IRMC CPU: CPU1	OK (3)	
	Memory	IRMC Memory: DIMM-1A	OK (3)	
	Memory	IRMC Memory: DIMM-1N	OK (3)	
	Memory	iRMC Memory: DIMM-1E	OK (3)	
	Memory	IRMC Memory: DIMM-1J	OK (3)	
	RAID Status	ServerView RAID Agent	OK (1)	
	RAID Controller	iRMC RAID Controller: Serial No. SP81303205	OK (1)	
	RAID Controller	IRMC RAID Controller: Serial No.	OK (1)	
	Physical Disk	IRMC Physical Disk: Serial No. 21283044F8FF	Operational (4)	
	Physical Disk	IRMC Physical Disk: Serial No. 21283044P98F	Operational (4)	
	Logical Disk	IRMC Logical Disk: 1	Operational (2)	

・ 図 10 監視可能なハードウェアコンポーネント一覧表示

3.2.4 「SNMP Fujitsu システム正常性 v2」センサーで監視できるコン ポーネント例

「SNMP Fujitsu システム正常性 v2」センサーは監視するコンポーネントごとにそれぞれセンサー として作成されます。「SNMP Fujitsu システム正常性 v2」センサーで監視できるコンポーネント例 を紹介します。※監視できるコンポーネントは機器構成に依存します。

3.2.4.1 CPU



3.2.4.2 Logical Disk

=		新規整報 2 1	F規ログエントリ 437 <mark>‼</mark> 8 ♥	V 3 ✓ 354 II 53 ? 15
🛚 デバイス ローカルプローブ 🔻 フ	プライマジーデバイス2022 🔻	iRMC Logical Disk: 1 🔻		
・センサー iRMC Logical Di ^{OK}	sk: 1 P *****			II 🖪 🖂 🗶 🕇
○ (**) 全般 ライブデータ	2 30 365 日 日 日	▲ □ ◆ 履歴データ ログ 設定	▲ 通知トリガー =	り 留 コメント 履歴
最新スキャン: 26秒	最新アップ: 26 秒	最新ダウン:	アップタイム: 100.0000%	() (위 () (위 () (위
ダウンタイム: 0.0000%	適用率: 100%	センサータイプ: SNMP Fujitsu シ ステム正常性 v2	負荷: ┃	
依存關係: 親	監視閣隔: 60 秒	自律: いいえ	ID: #15861	
Status	Initialization Sz Initialization Sz Initializati	Au Oct		
チャネル 🗸	ID ≑ 最新值 ⇒	最小値 ⇔	最大値 🗢	
Initialization Status	2 Initialized	Initialized	Initialized	°0
Status	1 Operational	Operational	Operational	°°
ダウンタイム	-4			°•

3.2.4.3 Memory



3.2.4.4

Overall Status



PRTG 富士通 PRIMERGY サーバー監視手順書 Rev. 1.0

10

3.2.4.5 Physical Disk



3.2.4.6

Power Supply Redundancy

			新規	2 新規ログエン	·トリ 437 !! 8	₩ 3 🗸 35	
デバイス ローカルプローブ 💌	プライマジーデバイ	7,2022 🝷 ir.1	MC Power Supply Redundancy: Stat	tus 💌			
Zンサー iRMC Power Su	pply Redunda	ncy: Statu	is ###\$\$				• 🖸 🖸
OK .							
(0) 全般 ライブデータ	2 <u>30</u> 日 日	365 日	▲ ■ 履歴データ ログ		▲ トリガー	9 1××г	留 履歴
最新スキャン: 37 秒	最新アップ: 37 秒		最新ダウン:	アッ 100	ブタイム: 0000%		
ダウンタイム: 0.0000%	適用率: 100%		センサータイプ: SNMP Fujitsu システム	負待 正常性 v2 ■	j:		
依存閣係: 親	監視間隔: 60 秒		自律: いいえ	ID: #15	857		
Redundancy Status		nfiguration Status	Populated Power Supplies	Redundancy Mode	Required	Power Supplies	4
Redundancy Status		nfiguration Status	Populated Power Supplet	Redundancy Mode	Required	Power Supplies	- -
Redundancy Status OK チャネル・		nfiguration Status	Populated Power Supples 2 2 2	Redundancy Mode	Required	Power Supplier	<u>*</u>
Redundancy Status OK チャネル・ Configuration Status		nfiguration Status	Populated Power Supples 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	Redundancy Mode	Required 最大值 ©	Power Supplie:	<u>×</u>
Redundancy Status OK Configuration Status Populated Power Supplies	CC CC CC CC CC CC CC CC CC CC	nfiguration Status : CK 2 ≠	Populated Power Supplet 2 2 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	Redundancy Mode	Required 最大键 《 口 24	Power Supplier	<u>-</u>
Redundancy Status OK Configuration Status Populated Power Supplies Redundancy Mode	CC CC CC CC CC CC CC CC CC CC	nfiguration Status	Populated Power Supplet 2 2 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	Redundancy Mode	Required 日本値 〇〇 2日	Power Supplier	- <u>-</u>
Redundancy Status OK Configuration Status Populated Power Supplies Redundancy Mode Redundancy Status	C c c c c c c c c c c c c c c c c c c c	nfiguration Status : OK OK	Populated Power Suppler 2 2 2 C C C C C C C C C C C C C C C C C	Redundancy Mode	Required 最大磁。 Ci Ci Ci Ci Warning	Power Supplier	<u>×</u>

3.2.4.7 Power Supply



3.2.4.8

RAID Controller



3.2.4.9

Service Processor: Battery



3.2.4.10

ServerView RAID Agent

E		新規置報 2	新規ログエントリ 438 ‼8 W3 🗸	854 II 53 ? 15
デバイス ローカルプローブ 🔻	プライマジーデバイス2022 🔹	ServerView RAID Agent 🔻		
センサー ServerView RA	ID Agent 🏁 ★★★☆☆			I 🖪 🖂 😂 🕶
Version: 3.31.P				
(●) 全般 ライブデータ	2 30 365 日 日 日	画 章 履歴データ ログ 設定	▲ Q 通知トリガー コメント	留 履歴
最新スキャン: 25 秒	最新アップ: 25 秒	最新ダウン:	アップタイム: 100.0000%	8.8 515
ダウンタイム: 0.0000%	適用率: 100%	センサータイプ: SNMP Fujitsu シ ステム正常性 v	負荷: v2 1	
依存關係: 親	監視間隔: 60 秒	自律: いいえ	ID: #15864	
ок	<u>ок</u>			
チャネル 🗸	ID ≑ 最新値 ≑	最小値⇒	最大値 ⇔	
Controllers	4 ОК	OK	ОК	0
Logical Drives	2 OK	ОК	ОК	0
Overall Status	1 OK	OK	OK d	0

3.2.5 SNMP トラップレシーパーセンサーの追加

iRMC が発呼する SNMP トラップメッセージを受信して監視します。 PRTG の Web GUI で次の操作 を行います。

・ デバイスの[センサー追加]をクリック



・ 図 11 デバイスツリー画面

- ・ 「センサーの追加」画面で検索欄に「トラップ」と入力
- センサー候補が表示される。
- ・ SNMP トラップレシーバーをクリック
- ・ [作成]をクリック

Ξ		新規整報	2 新規ログエントリ 440 !! 8	₩ 3 🗸 353 II 53 ? 15
希 デバイス ローカルプローブ 🔻 プライマジー	デバイス2022 🔻 SNMP トラ	ップレシーバー 🔻		
✓ センサー SNMP トラップレシーバー	<u>¢¢★★★</u> ¶_			II 🕀 🖂 🗸 🗸
OK				
○ (∞) 2 30 全般 ライブデータ 日 日	365 日 メッセージ	▲ ■ 届歴データ ログ	 ・ 	の ロメント 履歴
最新スキャン: 2 秒	最新ア 2 秒	ップ:	最新ダウン:	アップタイム: 100.0000%
ダウンタイム: 0.0000%	適用率 100%		センサータイプ: SNMP トラップレシーバー	負荷:
依存關係: 親	監視間 60 秒	5篇:	自律: いいえ	ID: #15917
xytz-3 0 #/8 0=/9 025 #/8	19- 08/8	所有(例兆あり) (1000) 0 8/200 (1000) 0 8/200 (1000) 0 8/200 (1000) 0 8/200 (1000)	ж //в	
チャネル 🗸	ID ≑ 最新値 (量) ≑	最新値(速度) ≑		最小値 ⇒
エラー	2 0#	0 #/秒		0 #/我
ダウンタイム	-4			
メッセージ	0 0#	0 #/秒		0 #/秒
警告(前兆あり)	1 0#	0 #/秒		0 #/秒
破栗	3 0#	0 #/秋少		0 #/秒

・ 図 12 SNMP トラップレシーバーセンサー全般画面

センサーが追加されます。監視が始まるとセンサーが緑色のアップステータスに変化します。

3.2.5.1 SNMP トラップレシーバーセンサーのメッセージ画面

トラップレシーバーセンサー[メッセージ]タブで、iRMC からのトラップメッセージが確認できます。 特定のメッセージをトリガーとしてアラートを発報することができます。詳細はジュピターテクノロジ 一の資料をご参照ください。

SNMP トラップレシーバーセンサー紹介資料

○ 全般	₩ ライブデータ	2 🗄	30 🗄 365 🗄	🛤 メッセージ	▲ 履歴データ	■ ログ	0 段定	▲ 通知トリガー	F	コメント	句 風歴	
ラップメッセーシ	2											
											7	4
	Source	Agent	Enterprise		Bindings				GenTrap	SpecTrap	Timeticks	
122/04/05 11:27:34	192.168.94.85	192.168.94.85	INTEL-WFM-MIB:wfmTrapinfo		INTEL-WFM-MI 9F094962524C/ 0000001900000 INTEL-WFM-MI	B:wfmTrapDetails = NAA511FE613542DB170 0000000C1 B:wfmTrapType.0 = Por	000089624C277AFFFF20	0002067000001FFFF0000 dundancy lost	6	592641	943571	
022/04/05 11:25:05	192.168.94.85	192.168.94.85	FSC-SERVERCONTROL2-MIB:sc2Notifications		FSC-SERVERCO FSC-SERVERCO	NTROL2-MIB:sc2Trapin NTROL2-MIB:sc2Trapin	foServerName.0 = iRMC foTime.0 = 0	9099F	6	2000	943422	
122/04/05 11:24:25	192.168.94.85	192.168.94.85	INTEL-WFM-MI8:wfmTrapinfo		INTEL-WFM-MI 9F094962524CJ 0000001900000 INTEL-WFM-MI	BowfmTrapDetails = IAA511FE613542DB170 I0000000C1 BowfmTrapType.0 = iRA	000082624C268DFFFF20 IC SS Redfish session cre	00020FE00008100FF0000 ation for user 'svuser'	6	13135873	943382	

・ 図 13 SNMP トラップレシーバーセンサー[メッセージ]タブ

4 まとめ

PRTG の「SNMP Fujitsu システム正常性 v2」センサーで「PRIMERGY」サーバーのハードウェアコ ンポーネントステータスを iRMC 経由で監視することができました。

PRTG の「SNMP トラップレシーバー」センサーで iRMC からの SNMP トラップを監視することができました。

5 免責事項·使用限定事項

ジュピターテクノロジー株式会社(以下当社と略記します)が作成した本ドキュメントに関する免責 事項および本ドキュメント使用に関する限定事項は以下の通りです。

・ 本ドキュメントに関する免責事項

本ドキュメントは作成時点においてメーカーより提供された情報および当社での検証結果に より作成されたものですが、当社は本ドキュメントの内容に関していかなる保証をするもので はありません。万一、内容についての誤りおよび内容に基づいて被った損害が発生した場合 でも一切責任を負いかねます。本ドキュメントの内容によりなされた判断による行為で発生し たいかなる損害に対しても当社は責任を負いません。

本ドキュメント使用に関する限定事項 別に定める場合を除いて、本ドキュメントの取り扱いは当社より提供を受けたお客様による 私的かつ非営利目的での使用に限定されます。お客様は、本ドキュメントについて、変更、コ ピー、頒布、送信、展示、上映、複製、公開、再許諾、二次的著作物作成、譲渡、販売のいず れも行うことができません。

ジュピターテクノロジー枚	朱式会社(Jupiter Technology Corp.)
住所:	〒183-0023 東京都府中市宮町 2-15-13 第 15 三ツ木ビル 8F
URL:	https://www.jtc-i.co.jp/
電話番号:	042-358-1250
FAX 番号:	042-360-6221
お問い合わせ先:	https://www.jtc-i.co.jp/contact/index.html

日本語ユーザマニュアル発行日 2022 年 04 月 28 日 ジュピターテクノロジー株式会社 技術グループ